

# すまいる



てらす鉤取からのたより Vol. 052

## クリスマス忘年会

12月21日はクリスマス忘年会にご参加いただきありがとうございました。今年には音楽療法士の鈴木香澄さんをお呼びし、ハンドベルやカスタネットを鳴らしながら歌を歌ったり、リズムに合わせて風船を飛ばしたりと体も使って、楽しみました。また、毎年恒例となりましたスライドショーも行い、ご家族様と一緒に1年を振り返り、年の瀬を感じるひと時となりました。



## 宅配イベント

お昼に宅配寿司を提供しました。10月から始め、月に1度ではありますが、皆様に好評です。次回は天丼やラーメンなどを検討しています。



## うえるかむコラム

新年あけましておめでとうございます。寒に入り寒さひとしお厳しくなってきましたが、皆さま初詣には行かれましたでしょうか。今回は、施設で例年初詣に行く榴ヶ岡天満宮の歴史について紹介したいと思います。

仙台市の観桜地として有名な榴ヶ岡に鎮座する榴岡天満宮は、平安時代の天延2年(974)に山城国(現在の京都府)に御創建されました。そして、寛文7年(1667)7月25日に三代藩主伊達綱宗公の意思により、丹塗りの社殿・唐門を新たに造営し、菅原道真公の真筆(直筆の書)が奉納され、現在の鎮座地である榴ヶ岡に御遷座が行われ、杜の都の天神さまとして現在も広く崇敬されています。歴史を知り参拝すると、また違った景色が見れるかもしれません。皆様も榴ヶ岡天満宮にお参りに行かれてはいかがでしょうか。

"榴ヶ岡天満宮 | 杜の都の天神様 <http://tsutsujigaokatenmangu.jp/> (2019 12/15参照)"



社会福祉法人 うえるかむ

■ 地域密着型特別養護老人ホーム てらす鉤取  
■ 併設型 ショートステイ てらす鉤取

TEL

022-393-7571